

平成 26 年 10 月 1 日

第 36 号

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院だより

いこいの森

患者さまを中心として、質の高いかつ安全な医療を提供します

「聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療講座」を開催いたします

当院では、以前から市民の方を対象にした「医療講座」を開催していますが、このたび、毎月開催することとなりました。今年度の開催日と内容は、次の通りです。病気にに関する説明やその対応方法などについてスライドを見ながら聞いたり、当院の各診療科、部署の取り組み等を知ることができる良い機会です。どうぞ、お気軽にご参加下さい。

入場は無料、申込不要ですが、事前申込が必要な場合もありますので、詳しくは、院内のチラシ、ポスターやホームページでご確認下さい。



*会場は、記載がないものは当院の管理棟3階講堂です。

8/30 開催の「腎臓病教室」の様子です

回数	開催日・時間	内容・担当部署
第1回	8月30日(土)14時～	「腎臓病教室」透析療法部（開催済）
第2回	9月27日(土)14時～	「高齢者に生じるリウマチ疾患」リウマチ・膠原病内科
第3回	10月25日(土) 14時～	「めまいーあれこれ(へえー、めまいって、良性発作性頭位めまい症(BPPV)やメニエール病だけじゃないんだ?!)」耳鼻咽喉科
第4回	11月8日(土) 14時～	「こども健康フォーラム」小児科(*事前申込が必要です。院内のチラシ、病院ホームページ等でご確認下さい。)
第5回	11月22日(土)	「第2回股関節健康セミナーーいつまでも元気に歩くためにー」(*事前申込が必要です。院内のチラシ、病院ホームページ等でご確認下さい。)
第6回	12月13日(土)	「フットケアについて」看護部
	12月21日(日)	「脳卒中最前線」(場所：県民共済みらいホール) *当院が事務局を務める「横浜西部脳卒中地域連携の会」が開催します。当院の脳神経外科医師他が講演します。
第7回	H27年1月24日(土)	「循環器内科」
第8回	2月7日(土)	「肝炎市民公開講座」(場所：泉区公会堂) 消化器内科
第9回	2月14日(土)	「静脈経腸栄養」看護部
第10回	3月14日(土)	「リハビリテーション部」

救急の日のイベントを開催しました

9月6日(土)に、相鉄線二俣川駅コンコースで、「旭区救急フェア 2014」が横浜市旭消防署の主催で開催されました。当院からは榊井救命救急センター長、小児科栗原主任医長、小児外科古田副部長と、救命救急センター、こどもセンターの看護師ほか合計 14 名が参加しました。

旭区福祉保健センターの保健師による呼吸機能測定や、当院医師や看護師による「こども健康相談」、「成人の健康相談、血圧測定」などが行われ、特に、

成人の健康相談には、希望される方の列が途絶えることがなく、盛況でした。また、AED（自動体外式除細動器）を使った心臓蘇生方法の講習は、旭消防署署員、当院医師・看護師が共同して実施し、多くの方が体験をされました。横浜市消防局のマスコットキャラクター「ハマくん」と、旭区のマスコット「あさひくん」も登場して家庭内事故を減らすパンフレットを配って呼びかけを行い、お子様連れの方にも楽しんでいただけたようです。



左：ハマくん、右：あさひくん

今後とも、このような啓発の活動などにも参加して、地域の皆さまが安心して暮らせるように支援していきたいと思います。

一日看護体験について

「看護に関心がある方」、「将来看護職を希望している方」を対象に、実際に看護師の仕事を知ってもらう機会として、1日看護体験を実施しました。1日看護体験は、神奈川県内の 171 施設が企画・実施しており、当院では、平成 4 年から夏休み期間に実施しています。今年は、高校生を中心に 5 日間で 51 名の方が参加されました。瀬谷区、旭区からは 33 名の参加があり、看護師とともに患者さんの洗髪や清拭、食事のお手伝い等を体験しました。参加の動機として、進路の参考にしたいと答えた方が 8 割を超え、「幼い頃からの夢」、「人の役に立つ仕事だと感じた」、「実際の看護師を見て、自分もこうなりたいと思った」、「患者さんがリハビリに取り組む姿を見て、看護師になってサポートしたいと思った」等、嬉しい感想をたくさんいただきました。また、病院には様々な職種の人が働いていることを知り、自分の将来を考える良い機会になったようです。

参加者の白衣姿は初々しいだけでなく、未来の看護の明るい光をみるようで頼もしく、看護師として一緒に働ける日が楽しみになる企画でした。



シリーズ 「認定看護師について ③：救急看護」

時と場所を選ばずに急に発生する、多種多様な傷病を抱えたあらゆるライフステージの患者さまとその御家族が、救急看護認定看護師の対象です。私達はそのような患者さまの社会復帰を見据えて、少ない情報から心身の障害を最小限に留めるために、急激な変化に即応した看護実践や指導を行っています。また、災害で心身ともに傷ついた被災者を支援するための看護教育を受け、自己研鑽も行っています。



DMAT(災害派遣医療チーム)訓練



ドクターカーと一緒に

当院には 3 名の救急看護認定看護師がおり、総合相談部、救急外来、ICU にそれぞれ分かれて活動しています。急な状態の変化が発生しても、その人らしさを尊重した看護を継続できるような活動を日々、目指しています。

看護部 救急看護認定看護師
小澤美津子
太田 直美
田中 綾子

患者さまのご意見から No.03

- ・駐車場の料金が低い。1 時間ごとに 100 円に変わるなど、できないか。
- ・車止めがないので、駐車するときにぶつかりそう。改善して欲しい。

当院からの回答

駐車場のスペースに限りがあり、電車、バスなどの公共交通機関のご利用をお願いしていますが、駐車場料金はその運賃も勘案しております。なお、外来診療を受けられた方は、当日の駐車場代が 4 時間分(400 円)までのお支払いとなりますので、会計時にお申し出下さい。車いすの方、大きな車で来られた方は、駐車場の係の者へご相談下さい。

当院は、大規模災害時には地域医療の中心の病院として駐車場を多目的に使用しますので、車止めを設置する予定はございません。ご利用の際には、どうぞ周りの車に十分お気を付けてください。場内は徐行で、安全運転でお願いします。



Seibu Time ⑦『旭区の名所旧跡』

西部病院の地元、旭区の歴史を調べてみると、まず名前が出てくるのが「畠山重忠」です。鎌倉時代に活躍した武将で、幕府を開くときにも力をつくし、源頼朝の信頼が厚い人物でした。源義経とともに一の谷や屋島で平氏と戦い、奥州征伐でも活躍したといわれています。しかし、幕府の権力争いにまきこまれ、鎌倉に向かう途中、旭区鶴ヶ峰付近で討ち死にしました。地元ではその人柄をしのび、八百年以上たった今も語り継いでできましたので、旭区内には重忠ゆかりの史跡がたくさん残っています。写真は、そのうちの1つ、畠山重忠公碑です(横浜市旭区ホームページより一部転載)。



総合相談部について

総合相談部では、入院中、または外来診療をされている患者さま、ご家族の方のご不安に思われることについて、ご相談を承っています。ご相談内容については、秘密を守ります。どうぞ、お気軽にご相談下さい(ソーシャルワーク係、ホームケア係は、事前にご予約をお願いします)。

【**ソーシャルワーク係**】利用できる社会保障・サービス・病院や施設のことを相談したい、医療費や生活費が心配 など。

【**ホームケア係(看護相談など)**】介護の仕方が分からない。訪問看護を受けたい など。

【**地域医療連携係**】近くの医院やクリニックを探したい、紹介状について知りたい など。

【**総合案内**】受診の手続きを知りたい、院内のことについて知りたい など

【**患者さま相談窓口**】ご意見、ご要望があればお聞かせ下さい。

総合相談部の場所：

- ・ソーシャルワーク係、ホームケア係(1階正面玄関横)
- ・地域医療連携係、患者さま相談窓口(1階産婦人科外来横)
- ・総合案内(1階正面玄関)



当院は原則として「初診紹介制」となっています。初めて受診されるときは、地域医療機関(かかりつけ医等)からの「紹介状」をお持ちください。初診時に予約制を実施している科もあります。詳しくは、院内のチラシ、ホームページまたは、総合案内、地域医療連携係へご確認下さい。

【当院の休診日】

日曜日、国民の祝日、第1・3土曜日、開学記念日(10月第2土曜日【今年は10/11です】)、年末年始(12月29日～1月3日)

発行：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 地域広報小委員会
〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1 TEL：045-366-1111(代)